

No	素案ページ	対象部分	関係機関からの指摘事項など	修正前	修正後
1	P12	4)計画の位置づけ	計画期間の記入をすること	-	・第6次富良野市総合計画 計画期間 R3(2021)年度～R12(2030)年度 ・富良野都市計画区域マスタープラン 目標年次 R12(2030)年
2	P19	①国土利用計画による都市地域	表現を統一すること	整備し、開発し、及び保全する	整備、開発及び保全する
3	P23	⑤特定用途制限地域	文言を追加すること	-	条例により
4	P24	図表 特定用途制限地域の指定状況	表現を修正すること	規制の内容	主な規制の概要
5	P26	3)都市施設の状況 ①道路	文章表現の修正をすること	・・・平成24(2012)年に「未着手都市計画道路の見直し方針」を策定し、これに基づき平成25(2013)年及び平成29(2017)年に変更を行い、時代変化に応じた規模の縮小等を段階的に進めています。	・・・平成24(2012)年に「未着手都市計画道路の見直し方針」を策定しました。その後、この見直し方針に基づき平成25(2013)年及び平成29(2017)年に変更を行っており、社会情勢の変化に対応した都市の将来像を実現する観点から、引き続き長期未着手の都市計画道路を含めた見直しを進めています。
6	P26 (P57関連)	3)都市施設の状況 ①道路	道路延長の数値を修正すること ※令和元年度(令和2年3月31日現在)の【都市計画道路(街路)現況調査(都市環境課所管)の報告数値にて修正	15,300m(69.3%)	15,440m(69.9%)
7	P27	②公園及び緑地	表現を統一すること	か所	箇所
8	P28	③公共下水道	排水区域 共用面積を修正すること ※下水担当に確認したところ「485.5」という数値が確認され端数調整によって変動があるようですが485に統一	486	485
9	P28	④市場	市場の役割について追記し、全面的に記載内容を修正すること	都市計画区域内で卸売市場を建設するためには、都市計画決定する必要があり、本市では、昭和53(1978)年に当初決定し、その後平成31(2019)年に民間へ移譲したことともない名称を変更しています。	卸売市場は、都市生活を支える生鮮食料品等の大量物資の集配・保管のため、交通施設の利用が容易であることや、適正な規模や配置であることを考慮し、都市計画施設として決定される施設です。
10	P33	⑧公園(近隣公園以上)	文言を修正すること ※風致公園は特殊公園となり「近隣公園以上」とあることに違和感あり(北海道より指摘)	⑧公園(近隣公園以上)	⑧公園
11	P34	図表 主要施設の分布状況	図表に公営住宅団地と公園名を記載すること	-	P33に記載の「公営住宅の団地名」及びP27に記載の「近隣公園以上の4公園名」を明示
12	P35	①主要な道路網	地域高規格道路の効果を記載すること ※従前文章の「現在」とは、図表 国道の交通量(平成27年度)時点を指しており、富良野市を走る地域高規格道路の完成前を指しています。また、都市計画上の「通過交通量が減少する」という表現は道路整備によって交通渋滞の緩和につながるなどの効果を示しますが、単に「市街地内の通過交通量が減少する」という記載では、ネガティブな印象もあります。そのため、地域高規格道路の開通による効果などを記載することとしました。	現在、まちなかの国道では1日に1万台程度の交通量が往来していますが、将来的な富良野北道路の整備が富良野道路と接続し、高速ネットワークが確立された際には、市街地内の通過交通量が減少するものと見込まれています。	引き続き、富良野北道路(地域高規格道路)の北の峰IC～中富良野町間が事業中であり、将来的な高速ネットワークの拡充により、主要な観光地への利便性、災害時の緊急輸送ルート強化や農産品の流通利便性の向上が期待されています。
13	P35	図表 富良野北道路の工事实施箇所	図表を追加	-	地域高規格道路について図表を追加しています。

No	素案ページ	対象部分	関係機関からの指摘事項など	修正前	修正後
14	P37	②公共交通機関 観光入込について	図表を追加		P36では観光客の利用増に触れていることから、富良野市観光入込客（訪日外国人宿泊者数）について、図表を追加しています。
15	P41	①土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域	字句の追加・修正、図表を修正すること ※土砂災害特別警戒区域などの指定について、11月10日に新たに公表されたため「字島ノ下(五線川)、字富良野尻岸馬内(御料三線川)」を追記しています。	都市計画区域内では、北の峰町(北二線川)と字中御料(四線川)の一部において土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域が平成20(2008)年に指定されています。  造成工事の着手前に市長の許可を求めています	都市計画区域内では、北の峰町(北二線川)、中御料(四線川)、 <b>字島ノ下(五線川)、字富良野尻岸馬内(御料三線川)</b> の一部において土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域が指定されています。  事業者等は造成工事の着手前に市長に申請し許可を得なければなりません。
16	P42	②浸水想定区域	図表を追加すること ※学田三区の北の峰IC付近で浸水深が最大となる旨の記載があるため。	-	学田三区周辺部の図を追記しました。
17	P44	3-1. 市民意向の把握 1)アンケート調査の実施概要	文言を修正すること ※無作為抽出した市民1,000人に配布し、回収数326件であれば、回収率は、32.6%となるはずだが、32.2%にとどまっていることから、配付枚数は1,000人ではない。各数値の整合性を図るために修正しました。	市民約1,000人	市民1,012人
18	P47、P55、P58	2)解析結果の概要(P47) 1)キーワードの類型化(P55) 2)都市計画上の課題(P58)	キーワード「公共建築物やライフラインの耐震化」について、都市防災の主要課題及びその他施設の主要課題の2課題で整理していたが、都市防災に関することで整理することとしました。	-	-
19	P57 (P26関連)	③交通体系の主要課題	整備率を修正すること	69.3%	69.9%
20	P74	4)効率的な土地利用規制による良好な市街地形成をめざします	※近年の水害対策に関して全道的に統一して記載することになっている旨、北海道開発局より指示がありました。	-	●気候変動により増大する水害リスクに対して、まちづくりにおける防災配慮について検討します。
21	P76	5-2.市街地整備の基本方針 1)中心市街地の活性化と再整備を推進します	再開発事業の地区名称を追加すること ・北海道が策定した「区域マスタープラン」との整合性を図る観点から、地区名称を追記しました。	中心市街地活性化基本計画による事業完了エリアと面的・時間的つながりを意識した、多様な手法による、柔軟で連鎖的な市街地整備を図ります。	中心市街地活性化基本計画による事業完了エリアと面的・時間的つながりを意識した、多様な手法による、柔軟で連鎖的な市街地整備として、 <b>東5条3丁目地区市街地再開発事業を推進します。</b>
22	P77	4)リゾート地区の観光と地域振興に向けた開発整備に努めます	白地地域における都市計画の考え方を整理し、全面的に記載内容を修正すること ※白地地域は開発を進める地域ではないこと、コンパクトなまちづくりを標榜しているにも関わらずリゾート地区への開発誘導や市街地の創出といった取り組みは矛盾が生じると北海道都市計画課より指摘あり。	下御料地区の白地地域は、周遊観光の滞在拠点としての施設や、働き方の多様性に伴う地方居住に対応した <b>住宅などの開発整備を促します。</b>	富良野スキー場周辺の北の峰地区は、 <b>現在の用途地域の規制を基本として、環境に配慮しつつ交流人口を呼び込むため、リゾート地としての開発整備を図り、観光とともに地域振興の促進を図ります。</b>  下御料地区の白地地域は、コンパクトなまちづくりを推進する観点から、無秩序な開発を抑制し、隣接する市街地や観光リゾート地区に配慮した街なみを創出します。

No	素案ページ	対象部分	関係機関からの指摘事項など	修正前	修正後
23	P77 (P85関連)	6) 少子高齢社会に向けた福祉施設の充実をめざします。	項目及び文言を異動すること	-	-
24	P78	市街地整備の基本方針図	事務局修正	農地としての暫定利用	当面、農地として利用
25	P79	3) 市街地内の幹線道路の見直しと再検討を進めます	文言を修正すること	鉄道により分断されている東西市街地間のアクセスの確保について、鉄道の今後の動向や整備に伴う街なみへの影響を計りつつ、整備の可能性を検討します。	鉄道により東西市街地間が分断されていることから、今後の鉄道の動向等も踏まえ、市街地の一体性や連携性を確保するよう道路網の形成を検討します。
26	P79	4) 人にやさしい歩行者空間の創出	文言を修正すること	促進します	推進します
27	P82	2) 公園緑地の適正な配置と整備をめざします。 ●3つ目	事務局修正	「富良野市緑の基本計画」の見直しを行い、	「富良野市緑の基本計画」の考えを継承し、
28	P82	3) 公共空間の緑化促進をめざします	事務局修正	-	市街地内の小中学校、市役所等の公共施設敷地内の緑化を促進し、公園緑地に準じるものとして地区住民が憩いとやすらぎを感じることのできる環境づくりを進めます。
29	P82 (P94関連)	4) ニーズに即した公園緑地の再整備を進めます	表現を統一すること	進めます	検討します
30	P86	1) 災害を想定した防災ネットワークの構築をめざします	文言を修正すること ※「公園緑地の防災機能強化」なのか「公園緑地へ向かう道路等の防災機能強化」なのか不明であるため、表現方法を修正します。	公園緑地への防災機能の強化	公園緑地の防災機能強化
31	P93	2) 地区の基本方針 ① 富良野市の顔づくり ■ 中心市街地の再整備	再開発事業の地区名称を追加すること ・北海道が策定した「区域マスタープラン」との整合性を図る観点から、地区名称を追記しました。	-	東5条3丁目地区
32	P93	2) 地区の基本方針 ② 市街地の連携 ■ 駅東地区とのアクセス向上	文言を修正すること	アクセス確保	アクセス向上
33	P93	3) 地区の基本方針 ④ 新たな住環境の創出 ■ 都市計画道路の整備と見直し	都市計画道路について、路線名及び見直し方針を記載すること	・都市計画道路の未着手区間について、整備促進を図ります。 ・若葉通のルートを変更することにより事業化を図ります。	・西大通、平和通、弥生通の整備促進を図ります。 ・若葉通の未着手区間について、起点の見直しを検討します。
34	P93	2) 地区の基本方針 ④ 新たな住環境の創出 ■ 公共施設の適正な配置	公共施設の具体的なものを記載すること	公共施設の再整備に伴い、用途地域等の適正化を図っていきます。	総合スポーツ公園等の公共施設の再整備に伴い、用途地域等の変更を検討します。
35	P94	⑤ 工業地の利用促進 ■ 合理的な工業地の利用	文言を修正すること	業種の適正化	建築物の誘導

No	素案ページ	対象部分	関係機関からの指摘事項など	修正前	修正後
36	P94	⑥白地地域の適切な規制	白地地域における都市計画の考え方を整理し、全面的に記載内容を修正	⑥白地地域の適切な誘導 ■国道沿道の規制誘導 ・扇山地区の国道沿道の白地地域は、周辺環境への影響に配慮しつつ、隣接する工業地との一体的な利用に向け適切な規制を図ります。	⑥白地地域の適切な規制 ■国道沿道の規制 ・扇山地区の国道沿道の白地地域は、周辺環境への影響に配慮しつつ、幹線沿道の秩序ある土地利用に向け適切な規制を図ります。
37	P95	駅西地区の基本方針図	P93、P94の修正にあわせて文言を修正すること	-	-
38	P96	2)地区の基本方針 ②新たな住環境の創出 ■都市計画道路の整備と見直し	都市計画道路について、路線名及び見直し方針を記載すること	都市計画道路の未着手区間について、整備促進を図ります。	西大通、東雲通、黄金通の整備促進を図ります。 新生通と東雲通の未着手区間について、見直しを検討します。
39	P96	2)地区の基本方針 ④市街地の連携 ■駅西地区とのアクセス向上	文言を修正すること	アクセス確保	アクセス向上
40	P97	駅東地区の基本方針図	P96の修正にあわせて文言を修正すること	-	-
41	P98	2)地区の基本方針 ④市街地の連携 ■駅西地区との連携軸の強化	都市計画道路について、路線名及び見直し方針を記載すること	都市計画道路の未着手区間について、整備促進を図ります。	平和通の整備促進を図ります。
42	P98	2)地区の基本方針 ⑤富良野らしい街なみの創出 ※白地地域は開発を進める地域ではないこと、コンパクトなまちづくりを標榜しているにも関わらずリゾート地区への開発誘導や市街地の創出といった取り組みは矛盾が生じると北海道都市計画課より指摘あり。	白地地域における都市計画の考え方を整理し、全面的に記載内容を修正	⑤富良野らしい市街地の創出 ■美しい街なみ形成と移住の誘導 ・下御料地区の白地地域は、多様な住宅需要に対応した適切な土地利用に努めます。	⑤富良野らしい街なみの創出 ■美しい街なみ形成と適切な規制 ・下御料地区の白地地域は、隣接する市街地や観光リゾート地に配慮した適切な規制により、無秩序な開発を抑制し、富良野らしい街なみを創出します。
43	P98	2)地区の基本方針 ⑥森林や農地の環境保全 ■白地地域の適切な規制	文言を修正すること	誘導	規制
44	P99	北の峰地区の基本方針図	P98の修正にあわせて文言を修正すること	-	-
45	P100	2)地区の基本方針 ②自然環境の適正な活用 ■自然環境と調和した観光リゾート施設の規制	文言を修正すること	誘導	規制
46	P100	2)地区の基本方針 ③白地地域の適正な規制	文言を修正すること	誘導	規制
47	P100	2)地区の基本方針 ④防災対策の推進 ■土石流への対応	字句を追加すること ※土砂災害特別警戒区域などの指定について、11月10日に新たに公表されたため「字島ノ下(五線川)、字富良野尻岸馬内(御料三線川)」を追記しています。	-	「五線川」「御料三線川」